

ボロボロの歯の治療（全顎治療）

基本的に保険外治療となります（部分的に保険治療を含む場合があります）。

虫歯で「**歯がボロボロ**」

歯周病で「**歯がグラグラ**」

まだ諦めないで下さい。

昔のような健康で綺麗な歯に改善できます。

次のお悩みをお持ちの方もご安心ください。

歯医者に長期間行けていない

怒られそうで怖い

これらの悩みを感じさせない自信があります。

セカンドオピニオンにも対応

ボロボロの歯を包括治療で改善させたケース



このページを見ている方は、次のような方ではないでしょうか。

過去、歯医者での体験で「**不信任感**」を持ってしまい、歯が悪くなっても放置せざるを得ない方

具体的には

- ・ 話をしっかり聞いてもらえなかった・・・
- ・ 口を見せたら怒られた・・・
- ・ 何の説明もなく治療が開始された・・・
- ・ 説明もなく高い治療費を請求された・・・

お気持ちお察しいたします。

しかしどうか、すべての歯科医院が上記のような対応をしているわけではないことはご理解ください。

私はどのような対応をしているか具体的にご紹介します。

「治療前後のイメージ模型」を提示し理解しやすくなるように努める

レントゲンや様々な資料から綿密な治療計画を最初に作成します。患者さんから採取した型取りから石膏模型を作製しシンラシステムという特殊な器具を使って分析し、治療前の模型と治療後のイメージ模型を用意させていただきます。3次元的にイメージがつかみやすくなるようにしています。模型作製を含めての一連の作業はすべて私が行っています。レントゲンなど必要な検査ほとんどは保険適用ですが、インプラント術前診査のためのCT（税込16500円）や矯正分析のための横顔のレントゲン（税込4400円）は保険の項目の中にはないため別途費用がかかります。

「1回の治療計画説明や治療時間」を長くとる

全顎治療は、どうしても治療期間が長くなりがちなので、1回あたりの治療時間を長くとり回数をできるだけ減らす配慮をしています。また治療計画説明は再診料（保険）のみで相談料（保険外）などはお取りしていません。

「歯科技工士」との密な連携

最終的な被せ物は「歯科技工士」が製作します。クオリティーの高い被せ物の製作には歯科医師と歯科技工士の密な連携が必要になります。私は院内技工士及び全顎治療担当の院外技工士と連携できる環境にあります。

患者さんの理解、納得がなければ治療は開始しません

当然のことですが、**治療内容、治療費、治療期間**など、分かりやすい情報を用いながら、

しっかりご説明します。

理解いただけない部分は何度でもご質問してください。

患者さんの理解や納得がなく、治療を開始することは**絶対にありません**のでご安心ください。

また、患者さんの悩みとして「**不必要な治療をされそうで怖い**…」というものがあります

が、当院では必ず「**治療計画書**」を作成し、患者さんにご説明します。

具体的に、どの部位をどのような方法で治療するのか等、詳細に記した資料です。

この計画書に記載のない治療は行いませんので、ご安心ください。